平成28年度事業報告

- 1. 組織運営の支援体制
 - (1) 理事会・評議員会の開催

理事会

第1回 5月21日(土)

第2回 9月24日(土)

第3回 10月 7日(金)

第4回 1月21日(十)

第5回 3月11日(土)

評議員会

第1回 5月21日(土)

第2回 9月24日(土)

第3回 1月21日(土)

第4回 3月11日(土)

評議員選任 · 解任委員会

第1回 3月28日(火)

(2) 運営委員会の開催

事務局長が主催し、法人全体の企画・運営を統括する機関。

定例会・・・11 回

委員・・・総務委員、各部の部長、事務局

(3) 総務委員会の開催

全相談員の選挙によって選出する。

定例会・・・12 回

委 員・・・5名

任 期···平成26年10月1日~平成28年9月30日 平成28年10月1日~平成30年9月30日

(4) 資金ボランティアの拡大及び広報啓発

いのちの電話の運営資金の大半は、個人や法人の会費や寄付でまかなわれているため、会員の維持拡大に努める。

① 国際ソロプチミスト鳥取寄付金贈呈式

贈呈式 11月17日

寄付金 300,000円

※国際ソロプチミスト鳥取チャリティーコンサートの収益金の一部

② 鳥取いなばライオンズクラブ支援金贈呈式

贈呈式 2月16日10日

支援金 鳥取いなばライオンズクラブ 50,000円

③中国労働金庫(ポイント景品交換制度「社会貢献コース」 賛同者一同 支援金贈呈式

贈呈式 7月4日

支援金 73,700円

④郡家保健センター地域自殺対策強化事業に係る講演会講師

期日:12月20日

場所:郡家保健センター

講師:瀧田理事長

演題:いのちの電話について

⑤福祉施設職員研修について

期日:1月10日講師:瀧田理事長

演題:いのちの電話の相談 - 聴き上手-

(5) 各関係機関との連携

県内の相談機関対象の連絡会に参加し、連携及び情報収集を図る。

- ①鳥取県精神保健福祉協会
- ②配偶者等からの暴力被害支援職員研修
- ③メンタルヘルス研修会
- ④社会福祉法人制度改革の施行に向けた説明会
- ⑤社会福祉法人制度改革の施行に向けた圏域別担当者会議
- ⑥改正社会福祉法対応実践セミナー
- ⑦社会福祉法人制度改革に向けた担当者説明会
- ⑧平成28年度自死対策相談窓口担当者会及び研修会
- ⑨心といのちを守る県民運動
 - ・平成28年度自殺予防週間街頭キャンペーン
 - ・鳥取県心といのちを守る県民運動
 - ・自殺対策強化月間街頭キャンペーン

2. 電話相談における地域福祉の推進

- (1) 電話相談事業の実施
 - ①鳥取いのちの電話相談

電話相談員養成講座を受講し、修了、認定された相談員が電話相談を行った。 相談時間・・・正午~午後9時(9時間)年中無休

②相談員継続研修会の実施

相談員の資質向上及び相談活動における相談員の心のケアのため、相談員が月 1回グループに分かれスーパーバイザーの助言のもと相談活動を続けるための研修を実施した。

・スーパーバイザー (継続研修委員) 7名

③相談員全体研修会

相談員を対象に、資質の向上と共通理解を図るため相談員全体研修会を実施した。

日時:平成28年6月11日(土)13:00~16:00

講師:福山清蔵 氏(東京いのちの電話顧問、立教大学名誉教授)

内容:「いのちの電話」についての講義

演題「心に寄り添うこと」

④電話相談検討会の実施

相談活動における問題点や専門的な事項を取り扱い、運営委員会で諮問されたことについて審議する。

検討会・・・必要に応じて随時開催する

委員・・・継続研修委員・訓練委員3名、運営委員1名、総務委員1名 相談員2名

(2) 相談員養成講座の実施

現在の相談時間は正午より午後9時までの9時間で活動している。24時間眠らないダイヤルを目指すために相談員の養成講座を開講し、相談員を養成した。

① 第22期相談員養成講座(平成27年10月~平成29年3月)

時 間・・・月曜日午後6時30分~8時30分(2時間)

修了資格・・・講座、実習、一泊研修に出席し所定の課程を修了する。

認定資格・・・講座修了後、仮認定を受けインターン実習を終了し認定会議 で認定された人が相談員となる。

受講料・・・20,00円(一泊研修費を含む)

- 専門講座 23回
- ・ロールプレイ 10回
- ・グループ体験 3回
- 一泊研修会

自己理解と他者理解をテーマに一泊研修を実施する。全体研修及び分科会。

期日・・・平成28年5月14日(土)~15日(日)

インターン実習

養成講座が修了し訓練委員会で仮認定された受講生に、インターン期間 としてスーパーバイザー・訓練委員が相談電話の訓練を実施する。

② 第23期相談員養成講座開講(平成28年10月~平成30年3月)

募集期間:平成28年7月1日から9月15日まで。

開講式:平成28年10月3日

③ 訓練委員会の開催

新規相談員の養成講座に関する計画・活動を立案・実施する。養成講座の修了と 認定を行った。

委員:訓練委員、訓練サポーター

委員会:3回

④訓練サポーター養成講座

訓練サポーター 平成28年9月20日

(3) 日本いのちの電話連盟との連携

日本いのちの電話連盟の加盟センターは現在全国に50センターある。 鳥取は1995年に加盟した。研修及び情報交換、全国のセンターと連携を図った。

- ① 連盟総会
- ② 事務局長会議
- ③相談員全国研修会
- ④厚生労働省補助事業 自殺予防関連事業
 - ・ フリーダイヤルによる電話相談

平成13年より6年間、12月1日~7日までの1週間の期間限定で行われてきたが、平成19年9月10日(世界自殺予防デー)より毎月10日午前8時~11日午前8時(24時間)まで電話相談を実施している。平成28年度も毎月10日は24時間で電話相談を実施した。

• 自殺予防公開講座

日時;11月19日(土)13:30~15:00

講師:元NHKアナウンサー 山根基世 氏

演題:こころの声を「聴く力」 場所:さざんか会館大会議室

入場者190名

(4) 中国・四国いのちの電話各センターとの連携

中国四国事務局会議

期日:5月29日

(5) 市民公開講座の開催

「鳥取いのちの電話」の活動を幅広く周知するため市民公開講座を開催する。相談員養 成講座の募集に先駆けた時期に行い、併せて受講者の募集を行った。

日時:7月23日(土)13:30~15:00

講師: 堀井茂男 氏(日本いのちの電話連盟理事長)

演題:こころの健康

依存症と≪五つの"あ"(焦らず、慌てず、諦めず、あるがまま、ありがとう)療法≫

場所:鳥取県立図書館大研修室

入場者:114名

(6) 各部の活動

事業の運営をささえるため、相談員が中心で各部に所属し活動を行った。

統計部・・・相談事例等の整理

事業部・・・資金支援活動(バザーなど)の開催

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン

・鳥取市消費者団体協議会主催フリーマーケット

厚生部・・・相談員の厚生・親睦

広報部・・・内部報、外部報の発行、その他広報活動など

・外部報 鳥取いのちの電話通信43号、44号

・内部報 トリリンだより 18号

養成部・・・養成講座全般に関すること